

# 工事完了報告書

番号： 2208135  
完了日： 2022年12月21日

株式会社 海道時計店 御中

MITec Fukui  
(株) エムアイテックフクイ  
〒910-0038  
福井県福井市三ツ屋2丁目202  
TEL. 0776-97-8791 FAX. 0776-97-8792

工事期間	2022年12月1日 ~ 2022年12月20日
作業時間合計	91時間 00分
工事内容	外壁改修工事 A.外部改修工事 B.外部下地左官工事 C.外壁面格子工事 D.外壁面格子塗装工事
備考	工事代金 170万円(税別)を入金済み。 EとFも 入金済み

お客様ご氏名

海道成人

工事担当者氏名

坪田幸雄

補助金交付申請書兼実績報告書

2023年 1月 6日

福井商工会議所会頭 様

住 所 福井市中央3-1-17  
事業者名 株式会社海道時計店  
代表者名 海道 成人  
担当者名 寺前 公恵  
連絡先 TEL:0776-24-1234 FAX:0776-24-1686  
E-mail:love@kaido-co.jp

事業承継に向けた企業価値向上補助金交付要領（以下、「交付要領」という。）8（4）の規定により、下記のとおり実施する事業に対する補助金の交付を申請します。

記

- 1 補助金交付申請額 金 1,000,000円
- 2 事業実施報告 別紙1のとおり
- 3 事業に要する経費
- |             |   |  |
|-------------|---|--|
| (1) 事業費総額   | 金 | 1,700,000円                                   |
| (2) 補助対象経費  | 金 | <del>1,000,000円</del> 1,515,450 <sup>5</sup> |
| (3) 補助対象外経費 | 金 | <del>700,000円</del> 30,000                   |
- 4 添付書類
- (1) 事業実施報告書（別紙1）
- (2) 補助対象経費にかかる以下の書類の写し  
※交付要領8（3）における福井商工会議所による受付日以降の日付の書類となります。  
①見積書、②発注書、請書または契約書、③納品書、④請求書、  
⑤領収書または口座振替控、⑥成果物が確認できるもの（写真、専門家への相談記録等）  
※発行できない場合は、それに代わるもの（電子媒体を印刷したもの等）を提出してください。
- (3) 法人の場合：直近の事業年度分の法人確定申告書別表1の写し  
または開業届（開業後、最初の確定申告を終えていない場合）  
個人事業主の場合：本人確認書類の写し（運転免許証等）
- (4) 県税の納税状況の確認について（別紙2）
- 5 その他
- 県に対し申請書の内容を共有することに同意します。  
※ 企業支援施策の検討資料および企業支援施策の情報提供以外に使用しません。
- 同一の事業について、国（独立行政法人を含む）および地方自治体の他の補助金、助成金の交付を受けている、または受ける予定はありません。
- 県内商工会議所または商工会連合会の公式のLINEアカウントへの登録に協力します。  
※ 施策の案内や各種調査、災害時等の連絡に活用します。ただし、通信機器がないなど、LINEを利用できない場合は、この限りではありません。

商品特性から商品回転率が低く、在庫を大量に抱えることで資産が寝ている状態、資金繰りに与える影響が大きい。単なる宝石の店頭販売とは違ったビジネスモデルを構築していく必要がある。

- ・新規顧客層の獲得

個人のお得意様の高齢化に伴い、徐々に売り上げは先細っていくことが予想される。新規のお客様を獲得し売上の維持・増大を図っていく必要がある。

3 補助事業の内容 2の状況を踏まえた取組を記載してください。

実施時期	内容	詳細	必要経費
2022年 12月	店舗外壁改装	新規顧客層を獲得するためのイメージ向上のため、老朽化した店舗外壁の改装を行う	建物修繕費 1,700,000円
			(税込)

※必要に応じて行を削除・追加してください。

4 補助事業の経費明細表

内容		事業費 (消費税抜額を記載) 消費税額が不明の場合は1.1で割戻した金額としてください。	証拠書類 (見積書 No 等)
取組内容	経費区分		
補助対象経費	経営の見える化	円	
		円	
		円	
	小計	5円	
会社の磨き上げ		1,545,454円	
		円	
		5円	
小計	1,545,454円		
合計 (A)		1,545,454円	
補助対象外経費 (B)		30,000 - 154,546円	
事業費合計 (C)		154,546円 - 1,700,000円	
補助金申請額 (A) × 2/3 以内、上限 100 万円			1,000,000円

※必要に応じて行を削除・追加してください。

5 補助事業実施による企業価値向上効果 (実施結果)

目標とする〇円の売上の達成といった定量的な効果や、経営課題への対応方針の決定・市場での優位性の獲得といった定性的な効果を記載してください。

店舗外観を濃紺色で統一させたことでビルの存在感が以前よりも増した。補助事業前は、当店前に位置する「市営地下駐車場」によって車道からの視線を遮られ当店ビルは目立たなかったが、隣接ビルとのコントラストがはっきりとしたことで、以前より店舗の存在を示すことができるようになった。また、外装を変えたことで「店舗が新しくなった」というイメージ付けにもなっている。

今後は事業承継予定の2024年までに「ライフタイムジュエリー (人生を共にするジュエリー)」をテーマにした店舗へと変化させ、節目の記念日ごとにジュエリーをご提案したり、末永く使える為のメンテナンスを充実させたりしながら、入りにくいジュエリーショップというイメージを払拭